Facelinkユーザーガイド - 日本語

(DeepL)こんにちは、Slashscreenです。これはFacelinkというVtubeStudioのプラグインで、 VTubeStudioがiFacialMocapアプリからのデータ・ストリームを読めるようにするために設計されています。このガイドは、これを使いたい人が…使えるようにすることを目的としています。では、さっそく使ってみましょう。

何か追加してほしいことがあれば、Twitterでメッセージを送ってください。

目次を見る

システム互換性ガイド - 2

セットアップ - 3

よくある質問とトラブルシューティング - 4

構成とファイル構造 - 5

インターネットの設定 - 6

リギングガイド - 9

システム互換性ガイド

ハードウェアの要件を満たしています。

- -約8MBのハードディスクの空き容量
- -インターネットアクセス
- -最新のx86 CPU (Windowsを使用しており、タブレットを使用していない場合は、x86 CPUを搭載しています。)
- -FaceIDを搭載しているすべてのAppleデバイス。

iPhone

iPhone 13 Pro Max

iPhone 13 Pro

iPhone 13≅=

iPhone 13

iPhone 12 Pro Max

iPhone 12 Pro

iPhone 12 mini

iPhone 12

iPhone 11 Pro Max

iPhone 11 Pro

iPhone 11

iPhone XS Max

iPhone XS

iPhone XR

iPhone X

iPad

iPad Pro 12.9インチ(第4世代)の場合

iPad Pro 12.9インチ(第3世代)

iPad Pro 11インチ(第2世代)

iPad Pro 11インチ

ソフトウェアの要件を満たしています。

- -VTubeStudio (プラグイン対応版)
- -iFacialMocap for iOS(App Storeにて販売、有料)

セットアップ

これは、Facelinkを設定するためのガイドです。

- 1) <u>最新版のFacelinkを</u>ダウンロードして、コンピュータのどこかに解凍します。また、使いやすいように、デスクトップにアプリの.exeのショートカットを作っておくとよいでしょう。
- 2) iFacialMocapとVTubeStudioのダウンロード。
- 3) VTubeStudioの一般設定で、下にスクロールして、APIシステムをオンにします。自動的に 8001番ポートに設定されているはずです。もし設定されていなければ、8001に設定してくだ さい。何らかの理由で8001ポートを使用できない場合は、コンフィグファイルのセクションを参照して、別のポートを使用する方法を説明してください。
- 4) iFacialMocapとVTubeStudioの両方を開いて、facelinkrs.exeを起動します。アプリ内の設定メニューで、iFacialMocapの「長時間ストリーミングに最適化」を設定しておくと便利かもしれません。
- 5) Facelinkは、以下のような残りのセットアッププロセスを案内してくれます。
 - a) 設定言語(英語、ドイツ語、日本語を選択可能)
 - b) あなたのIPアドレスを設定します。もう一度説明を読みたい方は、マニュアルの「インターネット設定」の項をご覧ください。このIPアドレスは、デバイスのローカルネットワーク接続のためだけのもので、誰かに見られてもあなたを追跡することはできませんので、ご安心ください。
- 6) これで準備完了です。

よくある質問とトラブルシューティング

よくある質問

- 私の携帯電話やタブレットはFacelinkに対応していますか?
 - ハードウェアの互換性ガイドを参照してください。
- 自分の言語は使えるのでしょうか?
 - もしあなたがFacelinkをあなたの言語に翻訳したいのであれば、私はあなたを歓迎します。githubリポジトリをフォークして、messages.jsonにあなたの言語の2文字のコード(例:"es", "id")で新しい行を追加し、あなたの翻訳を追加してください。ドイツ語の行の後にはコンマを入れなければなりませんが。
- どうすれば自分のモデルと連動させることができますか?
 - Facelinkを一度起動して、VtubeStudioとの最初のセットアップを実行させてください。 Facelinkを閉じれば、すべてのカスタムパラメータが表示され、使用できるようになります。モデルの設定で、希望する各パラメータをFacelinkの対応するパラメータと手動でリンクさせます。
- RS」とはどういう意味ですか?RuneScape?
 - 残念ながら違います。これは、私がこのツールを書いた言語であるRustを意味しています。この名前は、Pythonで書かれた最初のバージョンのアプリと区別するためにつけたのですが、それは…決して使いやすいものではありませんでした。
- なぜiPhoneのIPアドレスを変更しなければならないのですか?
 - 通常、家を出るなどしてネットワークから切断されると、再接続時に携帯電話には新しいアドレスが割り当てられます。これでは、Facelinkが間違ったIPアドレスを持つことになり、故障の原因となります。このように設定すると、携帯電話は固定のローカルIPアドレスを持つことになり、常に新しいIPが割り当てられないことになります。

HELP

- iFacialMocapが接続できません。どうしたらいいですか?
 - IPアドレスが正しいにもかかわらず、お使いのコンピュータのファイアウォールが iFacialMocapの通信に必要なポートをブロックしている可能性があります。ファイア ウォールを開く方法は、「インターネットの設定」のガイドを参照してください。
- 設定ファイルの読み込みにエラーが発生したと表示されるのですが?
 - 入ってきたフォルダから移動させないようにしてください。コンフィグファイルを探しています。

構成とファイル構造

Facelinkのフォルダには、実行ファイル以外にもいくつかのファイルが含まれています。完全な透明性のために、それらを分解してみましょう。

- facelink rs.exe:Facelink.
- config.jsonです。設定ファイルです。編集方法は以下のとおりです。
- messages.jsonです。Facelinkの翻訳システムのためのすべての翻訳を含むファイルです (確かに陳腐です)。これには触れないでください。
- Params.json:userresources/params.csvをJSONでシリアライズしたものが格納されています。Facelinkはこれを使ってVTubeStudioの初回設定を行います。
- userresources。ユーザーが必要とするマニュアルや資料が入っているディレクトリです。
 - usermanual en:英語のマニュアルです。
 - Facelinkユーザーガイド 日本語:読んでいるのか!?
 - Benutzerhandbuch de:ドイツ語のマニュアルです。
 - params.csvです。Live2Dのリギング用。Facelinkがトラッキングする全てのフェイシャル・パラメータを、デフォルト値、最小値、最大値とともに、プロジェクトに簡単にインポートできます。

フォルダの中にはconfig.jsonというファイルがあります。ここではその構造と、必要に応じて編集する方法を説明します。

{ "ip":

", //あなたの携帯電話のIPアドレス

"port":"8081", //VtubeStudioのAPIのポートです。どうしてもポートを変更する必要がある場合は、これを変更してください。

"lang": "en", //2文字の言語コードです。

"token":"" //触らないでください- これは、VtubeStudioが使用するAPI認証トークンです。

インターネット設定

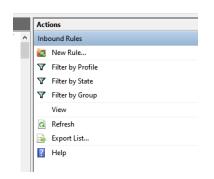
ガイド携帯電話のIPを手動で設定する方法

- 1) 設定を開き、「Wifi」へ
- 2) 現在接続しているネットワークをタップ
- 3) IP設定のセクションまでスクロールダウンしてください。デフォルトでは、サブネットマスクは 255.255.255.0となっていますが、ネットワークの種類によって変わることがあります。
- 4) IP Configurationをmanualに設定します。携帯電話の新しいローカルIPV4アドレスを作成しましょう。IPV4アドレスは、X.Y.Z.Aという形式になっています。新しいIPは、X、Y、ZではルーターのIPと一致していなければなりませんが、AはルーターのA番号を除いて、255までの任意の数字にすることができます。例えば、私のルーターのIPは10.0.0.1で、iPhoneのIPアドレスは10.0.0.11です。
- 5) ルーターとサブネットマスクの欄を記入し直してください。
- 6) 終わったのか!?

ガイドファイアウォールを開いて iFacialMocapを通す方法

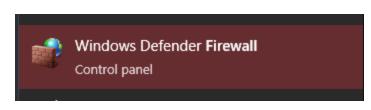
iFacialMocapがあなたのコンピュータのファイアウォールで許可されていない可能性があります。 それを修正しましょう。

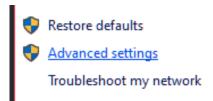
- 1) Windows Defender Firewallを開く。
- 2) アドバンスド・セッティングに進みます。
- 3) Inbound Rules」を選択
- 4) Actions」パネルで「New Rule」をクリックします。

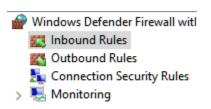


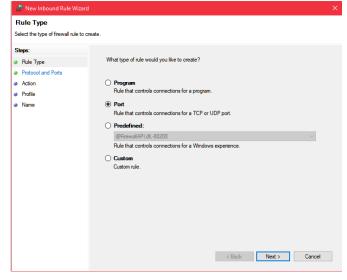
5) ウィザードで「Port」を選択します。

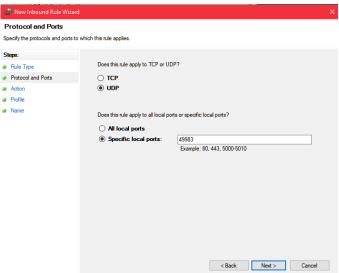
6) 次へ」をクリックし、「UDP」、「Specific Local Ports」を選択します。プロトコルに「49983」と入力します。これにより、データ転送プロトコルUDPのポート49983への接続が開始されます(これはiFacialMocapへの接続に使用します)。



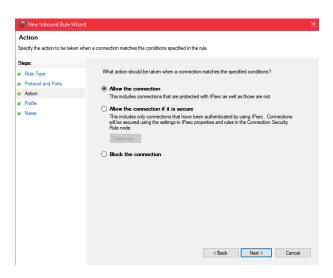




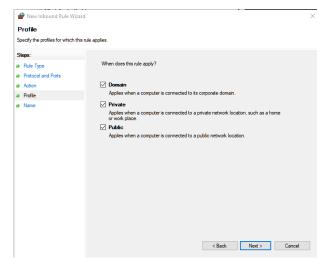




7) そのままの状態で



8) ノートパソコンをお使いの場合は、「パブリック」のチェックを外すことを強くお勧めします。というのも、ホテルやカフェなど公衆無線LANのある場所にノートパソコンを持っていくと、そのネットワーク上の誰かがあなたのコンピュータのポートをテストして、あなたのマシンへの侵入経路を探している可能性があるからです。自宅では、ルーターがこのポートを外部から遮断しているので、近所に不審者がいない限り、実際のリスクはありません。



9) 名前をつける。

10) おめでとうございます-iFacialMocapが通れる道を開いてくれました。それでも問題が解決しない場合は、携帯電話の設定で、iFacialMocapがローカルネットワークに(設定アプリの設定ページで)。

Name: iFacialMocap

Description (optional):

リギングガイド

ここには、リギングするためのパラメータがたくさんあります。このツールを使うために自分のモデルをセットアップしているうちに、このソフトウェアを活用するために自分のモデルをリギングしようとしている人に役立つヒントをいくつか発見しました。

パラメータ。

リギングするためのパラメータがすべて設定されたCSVファイルをuserresourcesフォルダに入れてあります。モデリング」→「モデルパラメータの一括設定」→「インポート」でCSVファイルをLive2Dのエディタで開いてご利用ください。

ビジュアルリファレンス。

私は、すべてのパラメーターが何をしているのか、便利なビジュアルガイドを提供する<u>この</u> ウェブページ を見つけました。通常の口の開き方は、スケールの半分程度にする必要がありますjawOpen 100は長時間行うと痛いです。

オイラー・ローテーション

試行錯誤の結果、Xは頭を左右に回転させること、Yは左右に回転させること、Zは上下に回転させることだとわかりましたが、私のデータを確認するためには、ご自身で実験していただくことをお勧めします。もし混同してしまった場合は、Facelinkが影響を与えるパラメータを入れ替えてください。